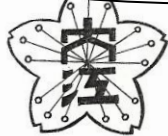


ご近所の方から「防犯ブザーをいつも鳴らしながら帰る子どもがいる」と通報がありました。私は「オオカミがきたぞ〜」の童話を思い出しました。有事の時ブザーを鳴らしても「またか」と思われて誰も出てきてくれなくなるかも！学級でしっかり指導しました。お家でも再度ご指導よろしく申し上げます。



大江の風

5月28日
No. 26



『第1回たてわり班学級会』をしました

大江小名物「たてわり班活動」。なぜ今、本校では、異学年集団での活動を取り入れているのでしょうか。私が子どもの頃は（なんと50年以上前・・・歳取ったな〜笑）近隣の仲間集団で遊んでいました。黒髪小校区でしたが、大きな神社が近くであって、そこか家の前の路地で暗くなるまで遊んでいました。幼稚園児から6年生まで・・・総勢10人くらいだったでしょうか。私の大好きな遊びは「屋根し〇〇」。屋根に番号を言いながらボールを投げ、その番号の子が取る。ボールを落としたりみんな逃げる・・・みたいな。本当に楽しかったです。馬乗りもしましたね。ケンカゴマ遊びもしましたね。そう、私の周りは男の子ばかりで、負けるもんかと必死だったような気がします（笑）。お家の方々は、近所の仲間集団とどんな遊びをしていましたか？もう時代はカードゲームかな？



黒板書記さん、ちゃんと漢字には読み仮名を書いています。やさしいな〜。

近隣の仲間集団では、遊びを通して人とかがかわることに慣れ親しむだけでなく、集団の一員としての自覚が促されてきました。みんなが楽しく遊べるためには、約束を守ることや、力の弱いものをかばうことなど必要だからです。そうしたことは、年少から年長へと育っていく中で、役割の推移という形で学んでいくことでした。しかも、それは一部の能力のある子どもだけの体験ではありません。誰もがその成長の過程の中で、お世話をされる側からお世話をする側になる、お世話された経験を活かしてお世話する体験を積むという具合に身に付けるものでした。時代も変わり、子どもたちの近隣の仲間集団も様変わりし、なかなか体験を積むということができなくなってきました。

そこで、本校では、教育活動として仕組みで、たてわり班の活動をやっているのです。だから本校の6年生は、本当に1年生に優しい。雨の日の昼休みに1年生の教室に行くと、いっぱい6年生が1年生と遊んであげていました。また今日の「グリーンデー」も6年生と1年生が仲良く草取りをしていました。小学校6年間で、役割の推移という形で、人としてどうあるべきかを学んでいきます。素敵な6年生です。

その6年生が中心になって、今日は24班に分かれ、たてわり班学級会を開催しました。会順もちゃんと6年生が作成していました。今日は新しく1年生が入ったので、「自己紹介」と「たてわり班遊びは何をする？」を話し合いました。2年生以上の人たちも、いっぱい意見を言っていましたね。理由を言って意見を述べる姿は、1年生のお手本になりましたよ。また6年生の司会グループも、みんなのお手本でした。ありがとう。どの班もよい話し合いができました。



低学年の子どもたちも、意見を発表できていましたね。すごいよ。6年生が優しく聞いてくれました。



時間があつたので6年生とジャンケンゲーム。盛り上がりましたね。



1年生の保護者の皆様へ タブレットカバー購入、大変お世話になりました。色とりどりでとてもきれいです。ありがとうございました。今週末、「親子タブレット」の宿題がでています。子どもさんと一緒にタブレット学習をよろしくお願いします。おうちの方もロイノートを使えるようになってください。また、タブレットの同意書がなければ、持ち帰ることができません。どうぞよろしくお願いします。今日はみんなで練習していました。子どもたちって本当に上達が早いですね。うらやましい・・・

